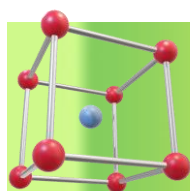


令和4年11月10日

都内私立中学高等学校
校長
理科担当教諭 殿
関係教職員

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会長 近藤 彰 郎
東京私学教育研究所長 平方 邦 行
理数系教科研究会委員長 武藤 道 郎
(共催：公益財団法人東京都私学財団)



理数系教科研究会(理科・化学)「シンポジウム」のご案内

『新学習指導要領(化学)のポイントとこれからの中高化学教育課程の在り方』

— 熱化学を中心とした新しい授業展開 & 中高化学教育の未来を考える(討論) —

深秋の候 先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

学習指導要領は、各学校が具体的な教育課程を編成する際の基準として定められ、各先生方もその改訂には十分に注意されていることと存じます。その中でも、一般に高2以降で指導が始まる熱化学の分野では次年度から、これまで表現されていた「熱化学方程式」がなくなり、世界基準の表記として知られるエンタルピーを用いることとなります。長く化学教育に携わる先生方の中には、どのように授業展開を変更すれば良いのか、またどこまで生徒たちに熱化学の概念を伝えるべきか、すでに悩まれている方も多いのではないのでしょうか。

一方で、“新しい時代に目を向けて”、さらには“学習指導要領の枠を超えて”、これからの中高化学教育の在り方を議論することも重要です。

本研修では、ご専門の先生方を講師としてお招きし、まず「熱化学分野を中心とした新学習指導要領(化学)のポイントや授業例」、そして「これからの中高化学教育課程のあり方」をそれぞれご教授頂きます。さらに、未来の化学教育についての討論も実施したいと思っております。

お忙しい時期とは存じますが、ぜひご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

1. 日 時 令和4年12月26日(月) 14:00~17:00 (受付開始 13:30~)
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室 千代田区九段北4-2-25
※ 裏面案内図をご参照ください。
3. 内 容 **講演Ⅰ「新学習指導要領(化学)のポイント~熱化学を中心とした授業展開例~」**
講師：鎌倉女子大学教育学部講師 佐藤 陽子 先生
講演Ⅱ「これからの中高化学教育の理想的な教育課程」
講師：(公社)日本化学会化学教育カリキュラム構築小委員会
委員長 柄山 正樹 先生

グループ討論/パネルディスカッション

「テーマ：未来の中高化学教育(カリキュラム)の在り方」

※申し込みをいただいた方には事前アンケートをお送りいたします。多くの方々の思いを反映させた討論を行いたいと考えております。

4. 定員 30名（申し込み順⇒定員になり次第締め切ります）
5. 参加費 無料（当協会会員各校の拠出金と（公財）東京都私学財団からの補助金で運営しております）
6. 申込方法 12月16日（金）までに東京私学教育研究所 HP よりお申し込みください。

URL <https://k.tokyoshigaku.com>






東京私学教育研究所 理数系教科研究会（理科・化学） 担当：岡沢・並木
TEL 03-3263-0544

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点や災害等の事由から、実施方法（オンライン研修を含む）・プログラムの変更や中止（延期）となる場合があります。その際には web 申込時にご入力いただいたメールアドレスへ迅速にご案内させていただきます。

《会場案内図》



■交通のご案内

-  地下鉄 有楽町線 南北線
市ヶ谷駅（1またはA1）出口
 -  地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅（A4 または A1）出口
 -  JR 中央線（各駅停車） 市ヶ谷駅
- 上記改札・出口から徒歩約2分



ご案内

下記の研修会も現在、参加受付中です。
詳しくは研究所ホームページをご確認ください。

研究会・研修会	テーマ・内容	日時	会場
理数系教科研究会 （理科・物理）「実験講習会」	自作の霧箱で自然放射線を見よう	12/10(土) 14:00～16:00	麻布中学校高等学校 「物理実験室」
理数系教科研究会(理科・地学) 「天体観測研修会」	電子観望のススメ ～東京からリアルタイムで星空を～	12/23(金) 18:30～20:30	学習院中・高等科 (目白キャンパス) 「5階地学講義室」